ポインティング デバイスおよびキーボード
ユーザ ガイド

改訂第 1 版：2009 年 2 月

初版：2008 年 12 月

製品番号：505487-292

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

目次

1 ポインティング デバイスの使用

名称		説明
(1)	タッチパッド ランプ	● 白色：タッチパッドが有効になっています ● オレンジ色：タッチパッドが無効になっています
(2)	タッチパッド*	ポインタを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(3)	左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(4)	タッチパッド オン/オフ ボタン	タッチパッドの有効/無効を切り替えます
(5)	タッチパッドのスクロール ゾーン	画面を上下にスクロールします
(6)	右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します
*この表では初期設定の状態について説明しています。タッチパッドの設定を表示したり変更したりするには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[マウス]**の順に選択します。		

ポインティング デバイス機能のカスタマイズ

ボタンの構成、クリック速度、ポインタ オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows®の[マウスのプロパティ]を使用します。

マウスのプロパティにアクセスするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[マウス]**の順に選択します。

タッチパッドの使用

ポインタを移動するには、タッチパッドの表面でポインタを移動したい方向に指をスライドさせます。タッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。タッチパッドのスクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、スクロール ゾーンの線上で指を上下にスライドさせます。

注記： タッチパッドを使用してポインタを移動しているとき、指をスクロール ゾーンに移動するには、その前に指をタッチパッドから離す必要があります。タッチパッドからスクロール ゾーンに指をスライドさせるだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

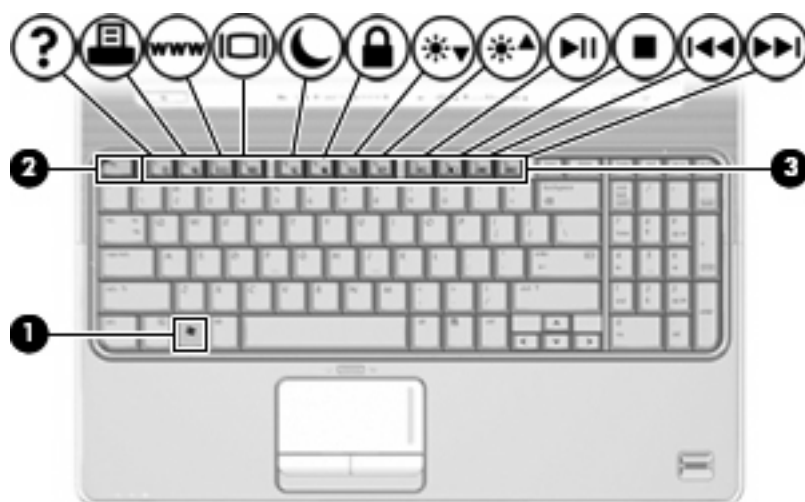
外付けマウスの接続

USB コネクタのどれかを使用して外付け USB マウスをコンピュータに接続できます。USB マウスは、別売のドッキング デバイスまたは拡張製品のコネクタを使用してシステムに接続することもできます。

2 キーボードの使用

ホットキーの使用

ホットキーは、fn キー（**1**）と、esc キー（**2**）またはファンクション キーのどれか（**3**）の組み合わせです。

f1 ～ f12 の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表します。ホットキーの機能および操作についてこの章の各項目で説明します。

機能	ホットキー
システム情報を表示する	fn + esc
[ヘルプとサポート]を表示する	fn + f1
[印刷オプション]ウィンドウを開く	fn + f2
Web ブラウザを開く	fn + f3
画面を切り替える	fn + f4
ハイバネーションを開始する	fn + f5
[QuickLock]を開始する	fn + f6
画面輝度を下げる	fn + f7
画面輝度を上げる	fn + f8
オーディオ CD または DVD を再生、一時停止、または再開する	fn + f9

機能	ホットキー
オーディオ CD または DVD を停止する	fn ＋ f10
オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはチャプタを再生する	fn ＋ f11
オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはチャプタを再生する	fn ＋ f12

ホットキー コマンドをコンピュータのキーボードで使用するには、以下のどちらかの操作を行います。

- 短く fn キーを押してから、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押します。

  または

- fn キーを押しながら、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押し、両方のキーを同時に離します。

システム情報を表示する（fn ＋ esc）

fn ＋ esc ホットキーを押すと、システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報が表示されます。

fn ＋ esc ホットキーで表示される画面では、システム BIOS のバージョンは BIOS の日付として表示されます。一部の機種では、BIOS の日付は 10 進数形式で表示されます。BIOS の日付はシステム ROM のバージョン番号と呼ばれることもあります。

[ヘルプとサポート]を表示する（fn ＋ f1）

fn ＋ f1 ホットキーを押すと、[ヘルプとサポート]が表示されます。

[ヘルプとサポート]では、お使いのオペレーティング システムに関する情報の他に、以下の情報およびツールも提供しています。

- お使いのコンピュータに関する情報（モデルとシリアル番号、インストールされているソフトウェア、ハードウェア コンポーネント、仕様など）
- コンピュータの使用方法に関する質問への回答
- コンピュータと Windows の機能の使い方を学ぶためのチュートリアル
- コンピュータの Windows オペレーティング システム、ドライバ、およびソフトウェアのアップデート
- コンピュータの機能のチェック
- 対話形式による自動的なトラブルの解決方法、修復方法、およびシステムの復元手順
- HP のサポートサイトへのリンク

[印刷オプション]ウィンドウを開く（fn ＋ f2）

アクティブな Windows アプリケーションの[印刷オプション]ウィンドウを開くには、fn ＋ f2 を押します。

Web ブラウザを開く（fn ＋ f3）

fn ＋ f3 ホットキーを押すと、Web ブラウザが開きます。

インターネットまたはネットワーク サービスを設定するまで、fn ＋ f3 ホットキーを押すと Windows の[インターネットに接続]ウィザードが開きます。

インターネットまたはネットワーク サービス、および Web ブラウザのホーム ページをセットアップした後は、fn ＋ f3 ホットキーを押すとホーム ページおよびインターネットにすばやくアクセスできます。

画面を切り替える（fn ＋ f4）

システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、fn ＋ f4 を押します。たとえば、コンピュータに外付けモニタを接続している場合に fn ＋ f4 を押すと、コンピュータ本体のディスプレイ、外付けモニタのディスプレイ、コンピュータ本体と外付けモニタの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

ほとんどの外付けモニタは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピュータからビデオ情報を受け取ります。fn ＋ f4 ホットキーでは、コンピュータからビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

以下のビデオ伝送方式が fn ＋ f4 ホットキーでサポートされます。かっこ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD（コンピュータ本体のディスプレイ）
- 外部 VGA（ほとんどの外付けモニタ）
- S ビデオ（S ビデオ入力コネクタが装備されているテレビ、ビデオ カメラ、DVD プレーヤ、ビデオ デッキ、およびビデオ キャプチャ カード）
- HDMI（HDMI コネクタを備えたテレビ、ビデオ カメラ、DVD プレーヤ、ビデオ デッキ、ビデオ キャプチャ カード）
- コンポジット ビデオ（コンポジット ビデオ入力コネクタを備えたテレビ、ビデオカメラ、DVD プレーヤ、ビデオデッキ、ビデオ キャプチャ カード）

注記： コンポジット ビデオ デバイスをシステムに接続するには、別売のドッキング デバイスまたは拡張製品を使用する必要があります。

ハイバネーションの開始（fn ＋ f5）

△ **注意：** 情報の消失を防ぐため、ハイバネーションを開始する前に作業データを保存してください。

ハイバネーションを開始するには、fn ＋ f5 を押します。

ハイバネーションを開始すると、情報がハードドライブのハイバネーション ファイルに保存されて、コンピュータの電源が切れます。

ハイバネーションを開始するには、コンピュータの電源が入っている必要があります。

ハイバネーションを終了するには、電源ボタンを短く押します。

fn ＋ f5 ホットキーの機能は変更が可能です。たとえば、ハイバネーションではなくスリープを開始するように fn ＋ f5 ホットキーを設定することもできます。

[QuickLock]の起動（fn ＋ f6）

fn ＋ f6 ホットキーを押すと、[QuickLock]のセキュリティ機能が起動します。

[QuickLock]はオペレーティング システムの[ログオン]ウィンドウを表示して、情報を保護します。[ログオン]ウィンドウが表示されているときには、Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードが入力されるまでコンピュータにアクセスできません。

注記： [QuickLock]を使用する前に、Windows のユーザ パスワード、または Windows の管理者パスワードを設定する必要があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

[QuickLock]を使用するには、fn ＋ f6 キーを押して[ログオン]ウィンドウを表示し、コンピュータをロックします。コンピュータにアクセスするには、画面の説明に沿って Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードを入力します。

画面の輝度を下げる（fn ＋ f7）

fn ＋ f7 ホットキーを押すと、画面の輝度を下げることができます。ホットキーを押したままにすると、輝度が少しずつ下がります。

画面の輝度を上げる（fn ＋ f8）

fn ＋ f8 ホットキーを押すと、画面の輝度を上げることができます。ホットキーを押したままにすると、輝度が少しずつ上がります。

オーディオ CD または DVD を再生、一時停止、または再開する（fn ＋ f9）

fn ＋ f9 ホットキーの機能は、オーディオ CD または DVD が挿入されているときにのみ機能します。

- オーディオ CD または DVD が再生中でない場合、fn ＋ f9 を押すと再生が開始または再開されます。
- オーディオ CD または DVD の再生中に fn ＋ f9 を押すと、再生が一時停止します。

オーディオ CD または DVD を停止する（fn ＋ f10）

オーディオ CD または DVD の再生を停止するには、fn ＋ f10 を押します。

オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはチャプタを再生する（fn＋f11）

オーディオ CD または DVD の再生中に fn ＋ f11 ホットキーを押すと、CD の前のトラックまたは DVD の前のチャプタが再生されます。

オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはチャプタを再生する（fn＋f12）

オーディオ CD または DVD の再生中に fn ＋ f12 ホットキーを押すと、CD の次のトラックまたは DVD の次のチャプタが再生されます。

3 テンキーの使用

お使いのコンピュータには、テンキーが内蔵されています。また、別売の外付けテンキーや、テンキーを備えた別売の外付けキーボードも使用できます。

	名称	説明
(1)	num lk キー	● 内蔵テンキーの有効/無効が切り替わります または ● 接続されている別売のテンキーにある num lk キーの有効/無効が切り替わります
(2)	Num Lock ランプ	● 内蔵テンキーが有効な状態です または ● 接続されている別売のテンキーで Num Lock が有効な状態です
(3)	内蔵テンキー	外付けのテンキーと同じように使用できます（上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです）

内蔵テンキーの使用

内蔵テンキーのキーは、Num Lock がオンのときとオフのときとで機能が異なります（出荷時設定では、Num Lock はオフになっています）。たとえば、以下のようになります。

- Num Lock がオンのときは、数字を入力できます。
- Num Lock がオフのときは、矢印キー、page up キー、page down キーと同様に機能します。

作業中に Num Lock のオンとオフを切り替えるには、以下の操作を行います。

▲ 内蔵テンキーの num lk キーを押します。

別売の外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、Num Lock がオンのときとオフのときとで機能が異なります（出荷時設定では、Num Lock はオフになっています）。たとえば、以下のようになります。

- Num Lock がオンのときは、数字を入力できます。
- Num Lock がオフのときは、矢印キー、page up キー、page down キーと同様に機能します。

外付けテンキーで Num Lock モードをオンにすると、コンピュータの Num Lock ランプが点灯します。外付けテンキーで Num Lock をオフにすると、コンピュータの Num Lock ランプが消灯します。

作業中に外付けテンキーの Num Lock モードのオンとオフを切り替えるには、以下の操作を行います。

▲ コンピュータではなく、外付けテンキーの num lk キーを押します。

4　タッチパッドとキーボードの清掃

タッチパッドにごみや脂が付着していると、ポインタが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。これを防ぐには、軽く湿らせた布でタッチパッドを定期的に清掃し、コンピュータを使用するときは手をよく洗ってください。

⚠ **警告！**　感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃してください。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使用してキーの周辺や下に空気を吹き付けると、付着したごみがはがれて取り除きやすくなります。

索引